

国語

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 別紙の解答用紙は、マークシート解答用紙と記述解答用紙とに分かれています。指定された解答欄をまちがえないように注意してください。マークシート解答欄の余白は使用しないでください。
3. マークシート解答用紙は直接コンピューターにかかけますので、折りまげたり、よごしたりしないでください。また枠で囲まれた部分以外には記入しないでください。
4. マークシート解答用紙にマークするときは該当する○にはつきりとマークしてください。マークのしかた (良い例) ● (悪い例) ○ ⊗ ⊙ ⊖
(万年筆、ボールペンなどとは使用してはいけません)
5. マークシート解答用紙に誤ってマークした場合には、消しゴムで跡が残らないようにしていねいに消し、消しかすをきれいに払ってください。
6. 試験開始後、マークシート解答用紙には氏名、受験番号を記入し、さらにその番号をマークしてください。なお、受験番号を記入するときにはマークシート解答用紙の「**受験番号記入上の注意**」をよく読んで、まちがいのないようにしてください。
7. 記述解答用紙には、氏名、受験番号を記入してください。
7. 試験問題はこの冊子の十一ページに記載されています。
8. 問題冊子の余白部分は、メモとして利用して構いません。
8. 情報数理学科のみ出願している方は設問Ⅰと設問Ⅱ(A・B)を解答してください。設問Ⅲを解答する必要はなく、解答しても得点にはなりません。情報数理学科と他学科を併願している方は設問Ⅲを含むすべての設問に解答してください。
9. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 次の文章を読み、後の問に答えよ。

われわれは科学の発達によって微細な存在をまで知るようになり、従来漠然とした名称によって粗雑につかまえていたものを、より精密に知るようになった。だからといって、事実を正確に知っているとはかならずしもいえないのである。

内田義彦さんは中谷宇吉郎の言葉をひいて「正確さということ」をつぎのように書いておられる（『学問への散策』）。

子供に地球はどんなかちかと質問するとゴムマリのようになると答える。ところが、おとなに質問すると南北の直径が赤道内面の直径より短いを知っているため球形ではなく夏蜜柑^{なつみかん}のように少しひらたいと答える。どっちが真に近いかといえ、子供の答えなのである。直径六センチの円をコンパスで描き、これを地球の縮尺したものと仮定すると、地球の表面にある山や海の凸凹も、赤道と南北の直径の差も、全部円をかけた線の幅のなかにはいつてしまう。

1A たんじゅんにゴムマリのようになるといいうほうが正確なのである。事実の間違いではなく、事実の受取りかたの間違いで、本来正確な事実であるものが完全に正しくない像を形成する危険があることに注意せねばならない。

以上のように内田さんはいつて「われわれが今、生存をかけて問われているのは、直接には諸学問の対象をではなくて、日本にあるいは地球に生起しつつある事象をいかに学問的に正確に把握しうるか、である。それに成功しなければ破滅を免れることはできない」と警告している。きくべき意見である。

たとえば「原子力発電に反対する人たちの意見をきくと無知による恐怖が多い」と、われわれをバカにする説をしばしばきかされる。

1B 、放射能がもれたといつて大騒ぎした原子力船「むつ」の問題にしても、医療機械のレントゲン線の幾分の一とかの少量の放射能だったという。だからといつて騒ぐのはバカだという結論をかんたんに出されてはたまらないのである。

2 という知識がまちがっていないとしても、国家のためには命を^注こーモーの軽きに比して悔い^{ない}生命軽視の風土の中では、かんたんに安全というのは正しくはない。精密に知っているとかえつて人間レベルのことを忘れがちになるのだ。学問の対象について精密に知つていても、それをどう生活レベルで消化するかは別の問題であり、そのことについて正確

でないと、なまじつかな知識はかえって危険なのである。

忘れるということは、人間にとって必要なことである。忘れるとこまることがあるので忘れることのマイナスばかりが意識のぼり、忘れることによって可能なプラスの側面が忘れられ無視されるかたむきがあった。それが、また複雑な作用をすることにもなる。つまり放射能の測定レベルでは、生命を軽視する日本人の歴史的強制力は忘れられている。忘れなければ科学的測定はできない。けれど、それを忘れっぱなしにしておいて科学的に安全だといわれてはこまるのである。レベルのちがう問題にそのまま拡大すると科学的な知識がかえって非科学的なものになってしまうおそれがある。

ウィールスの存在が判明しても、われわれはカゼという漠然とした言葉をつかう。それを非科学的と笑うのはまちがいである。感冒をカゼと名づけて療養することが適当な対処のしかたであった。ウィールスの存在がつきとめられ、名前をA型H1とかホンコン型とかいっただけでも何も変りはしない。

4

。ウィールスによって免疫が可能

になってはじめて対処のしかたが進歩したといえる。ところがウィールスという言葉をおぼえたから正確な知識をわがものとしたと思いきむ人が多い。

われわれの言葉は顕微鏡も望遠鏡もない時代からあり、充分それでまにあってきた。ちょうどわれわれの感官と肉体の大きさに釣りあうかたちで言葉がつかわれ、ひじょうに長いあいだそれによって思考が訓練されてきた。たんにまにあったのではなく、それによって文明が進展したのはたしかである。ところが言葉があまりにも身につきすぎてしまっているため、言葉の成り立ちとつかわれかたについてつい忘れてしまうのだ。原子とか遺伝子とかウィールスとかいろいろの極微なものの存在が、高度な技術をともなつて特別な人たちにはわかることになった。そうなくても、やはりわれわれは昔ながらの日本語をつかっている。

そこにいささか

5

な錯誤も介在する。たとえばウィールスによって流行すると知っている人が感冒にかからぬために

マスクをする。ガーゼの布目はウィールスの大きさと比較すると、おそらく列車のトンネルを蟻がぬけるのよりもっとひどい差があるのではないだろうか。つまりウィールスの存在を知っても、人間にとって正確な知りかたをしていないのだ。それは言葉

が人間の身のたけに適合してできていたことによっておこされた錯誤である。

ここには忘れる、という思考上の大事な慣性が、忘れかたをまちがえたとわざわざに転ずるといふ例が見てとれる。ふつうは忘れ、無意識化してしまうことによって有効につかわれているのに、そのことをほんとに忘れて視野のそとにおとしてしまうと、思わぬ錯誤におちいることになる。感冒をカゼというとき吹く風を忘れていないと（意味内容からはずしていいない）病氣としてのカゼをつかまえられる。しかし吹く風とおなじ言葉からきたカゼであることを完全に忘れ無視してしまうとカゼの流行という現象をつかまえることもできない。つまり人間の身のたけにあった言葉というのは 7 に使用され、それによって正確さを保持しようとするものである。

ウィールスとか原子力とか遺伝子とかいう言葉は 7 に使用するわけにいかない。科学的であろうとするほど規定を厳密にせねばならないから意味を 7 につかうわけにいかないのである。したがってこのような言葉は日常生活からは、えてして、はじきだされてしまう。地・水・火・風・空とか木・火・土・金・水とかいう大ざっぱな要素に存在をわけて考えていたまでは、われわれの感覚はまだ言葉と正常に対応してはたらいていた。地球が丸いのを納得することさえ、たいへんなことだった。丸いと思わなくても別に人びとの生活はさしつかえなかったのを思い出すべきだろう。忘れるということもまた複雑で多岐にわたる現象であることを忘れてはなるまい。

注 命をコーモーの軽きに比して 命を簡単に犠牲にして。コーモーは鴻毛（こうもう）（おわとり）鴻という鳥のきわめて軽い羽毛のこと。

（戸井田道三『忘れの構造』より）

問一 空欄 1 A、1 Bに入る語の組み合わせとしてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート a)。

- | | | | | |
|---|-----|-------|-----|--------|
| ① | 1 A | いわば | 1 B | ところで |
| ② | 1 A | してみると | 1 B | 正確には |
| ③ | 1 A | 要は | 1 B | しかしながら |
| ④ | 1 A | つまり | 1 B | なるほど |
| ⑤ | 1 A | 実際には | 1 B | 思うに |

問二 空欄 2に入るもっとも適切な言葉を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート b)。

- ① 極微量の放射能がもれても大丈夫
- ② 大量の放射能がもれたら問題になる
- ③ 放射能は人体に悪影響を及ぼす
- ④ 放射能は自然界にも存在する
- ⑤ 放射能とレントゲン線は別物である

問三 傍線部 3「レベルのちがう問題にそのまま拡大する」とあるが、このような事態をもっとも適切に表す四字熟語を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート c)。

- ① 朝令暮改
- ② 因果応報
- ③ 杓子定規 しやくし
- ④ 一視同仁
- ⑤ 是是非非

問四 空欄4に入るもつとも適切な文を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート d)。

- ① ウィールスを知るには科学的な精密さをもつ名称が必要だからだ
- ② とりわけホンコン型という名称は不要な誤解を招くおそれもある
- ③ ウィールスをウィールスといただけでは知らないのとおなじだ
- ④ われわれは科学的な知識と非科学的なものを混同してはならない
- ⑤ ウィールスは存在しないと言うのと変らない

問五 空欄5に入るもつとも適切な語を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート e)。

- ① 面倒
- ② 複雑
- ③ 意味深長
- ④ 旧弊
- ⑤ 滑稽

問六 傍線部6「つまりウィールスの存在を知っても、人間にとって正確な知りかたをしていないのだ」について、次の文はその理由を説明したものである。空欄6に入る言葉を、本文中の表現を用いて十字以上二十字以内で記述解答用紙のI 6に書け。

カゼという言葉と違い、ウィールスという言葉は

6

ではないので、その意味内容を正確に

知る助けとはならないから。

問七 三箇所の空欄7に入るもつとも適切な語を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート f)。

- ① 詩的
- ② 本来的
- ③ 両義的
- ④ 多義的
- ⑤ 恣意的

問八

本文の主旨ともっとも合致するものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート

g

）。

- ① 地球がゴムマリのようにまるいというのは、子供に限っては事実に近い答えである。
- ② 放射能について精密な知識を得た人は、放射能は安全だと簡単に主張することはできなくなる。
- ③ 科学的な知識は日常生活を送る支障となるので、何事も生活レベルで考えて判断するほうがよい。
- ④ 科学の発達にともない、それまでとは異なる様々な角度から物事を捉えるための言葉が生まれた。
- ⑤ カゼとはなにかを考えるためには、それが吹く風と同じ語源であることを念頭に置く必要がある。

Ⅱ A 次の1～3の（ ）内のカタカナを漢字に直し、4～6の（ ）内の漢字の読みをひらがなで記せ（解答欄は記述解答用紙Ⅱ1～6）。

- 1 SNSには芸能人を(チュウショウ)する書き込みが溢(あふ)れている。
- 2 ともすれば忘れそうになる自分を(イマシ)める。
- 3 (リタ)的行動をすると、幸福度が上がると言われる。
- 4 今夜宿泊するホテルは(山麓)にあります。
- 5 笑いは円滑な社会生活に(必須)である。
- 6 戦争により故郷が(焦土)と化した。

Ⅱ B 次の7～10の（ ）内のカタカナと同じ漢字が当てはまるものを①～⑤からひとつ選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート h k）。

- | | | | | | | | | | | | |
|----|--------------------------|---|----------|---|----------|---|---------|---|---------|---|---------|
| 7 | 野生動物の撮影には(コウ)感度カメラが必要だ。 | ① | 「コウ」架鉄道 | ② | 成「コウ」体験 | ③ | 「コウ」機到来 | ④ | 蛍「コウ」塗料 | ⑤ | 「コウ」久平和 |
| 8 | 弾丸は標的に(メイ)中した。 | ① | 「メイ」白 | ② | 「メイ」目成長率 | ③ | 同「メイ」国 | ④ | 「メイ」惑行為 | ⑤ | 絶体絶「メイ」 |
| 9 | 科学技術が(チョウ)足の進歩を遂げる。 | ① | 「チョウ」三暮四 | ② | 「チョウ」望 | ③ | 「チョウ」辞 | ④ | 学校「チョウ」 | ⑤ | 有「チョウ」天 |
| 10 | 見かけの立派さは(オウ)々にして当てにならない。 | ① | 「オウ」接間 | ② | 「オウ」年の名曲 | ③ | 「オウ」収物 | ④ | 「オウ」土色 | ⑤ | 「オウ」米諸国 |

Ⅲ

一九〇四(明治三十七)年九月、与謝野晶子が「君死にたまふことなかれ」と題する詩を発表した。これを文芸批評家の大町桂月は、日露戦争下の時局にふさわしくない作品として批判し、それに対して与謝野晶子が反論をおこなった。以下、三つの詩文を読み、後の問に答えよ。

【与謝野晶子の詩】 ああおとうとよ君を泣く 君死にたまふことなかれ 末に生れし君なれば 親のなさはまさりしも 親は刃をにぎらせて 人を殺せとをしへしや 人を殺して死ねよとて 二十四までを育てしや

注一 堺の街のあきびとの 旧家を誇るあるじにて 親の名を継ぐ君なれば 君死にたまふことなかれ 旅順の城はほろぶとも ころびずとも何事ぞ 君は知らじなあきびとの 家のおきてに無かりけり

君死にたまふことなかれ すめらみことは戦ひに おほみづからは出でまさね かたみに人の血を流し 獣の道に死ねよと

は 死ぬるを人のほまれとは 大みこころの深ければ もとよりいかで思されん

(初出は雑誌『明星』)

注一 堺 与謝野晶子の実家は、現在の大阪府堺市で老舗の和菓子屋を営んでいた。「君」と呼びかけられた晶子の弟は一九〇三年に父が亡くなり家業を継いだが、招集されて出征していた。

注二 旅順 中国遼東半島の地名。日露戦争当時、ロシア帝国の要塞があったが陥落した。

【大町桂月の批判】 家が大事也、妻が大事也、国は亡びてもよし、2 は戦ふべき義務なしと言ふは、余りに大胆すぎる言葉也。先年、内務省は明星に裸体画あるを咎めて、発売を禁じたりしが、裸体画は、実際、さまで風俗を害するものに非ず。世を害するは、実にかかる思想也。

注三 内務省 一八七三(明治六)年に設置された内政、民政を担う行政機関。国民生活の統制に強大な権限を有していた。

(初出は雑誌『太陽』一九〇四年十月号)

【与謝野晶子の反論】 私が「君死にたまふこと勿れ」^{なか}と歌ひ候こと、桂月様たいさう危険なる思想と仰せられ候へど、当節のやう

3

注四

に死ねよ死ねよと申し候こと、またなに^{おそれ}ごとにも忠君愛国などの文字や、畏おほき教育御勅語^{ちよくご}などを引きて論ずることの流行は、この方かへつて危険と申すものに候はずや。私よくは存ぜぬことながら、私の好きな王朝の書きもの今に残りをり候なかに、かやうに人を死ねと申すことも、畏おほく勿体^{もったい}なきことかまはずに書きちらしたる文章も見あたらずやう心得候。いくさのこと多く書きたる源平時代の御本にも、さやうのことはあるまじく、いかがや。

歌は歌に候。歌よみならひ候からには、私どうぞ後の人に笑はれぬ、まことの心を歌ひおきたく候。まことの心うたはぬ歌に、何のねうちか候べき。まことの歌や文や作らぬ人に、何の見どころか候べき。長き長き年月の後まで動かぬかはらぬまことのなさけ、まことの道理に私あこがれ候心もち居るかと思ひ候。この心を歌にて述べ候ことは、桂月様お許し下されたく候。桂月様は弟御様おありなさらずに存ぜず候へど、弟御様はなくとも、新橋渋谷などの汽車の出で候ところに、軍隊の立ち候日、一時間お立ちなされ候はば、見送の親兄弟や友達親類が、行く子の手を握り候て、口々に「無事で帰れ、気を附けよ」と申し、大ご多に「万歳」とも申し候こと、御眼と御耳とに必ずとまり給ふべく候。渋谷のステーションにては、巡査も神主様も村長様も宅^{注五}の光までもかく申し候。かく申し候は悪ろく候や。私思ひ候に、「無事で帰れ、気を附けよ、万歳」と申し候は、⁵やがて私のつたなき歌の「君死にたまふこと勿れ」と申すことにて候はずや。彼れもまことの声、これもまことの声、私はまことの心をまことの声に出だし候とより外に、歌のよみかた心得ず候。

(初出は『明星』一九〇四年十一月号掲載「ひらきぶみ」より)

注四 教育御勅語 一八九〇年発布。教育の理念が示されたもの。勅語は天皇の言葉の意。天皇を中心とする国家の確立を目指して、国難の際には一身を国家に捧げることなどが説かれている。

注五 光 晶子の息子の名前。

問一 傍線部1「もとよりいかで思おほされん」の現代語訳としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシート1)。

- ① いうまでもなくそのようなことを思われているはずがない。
- ② もともとはどのように思われていたのかわからない。
- ③ 内心ではそのように思われているのであろう。
- ④ もちろんそう思われていることはまちがいない。
- ⑤ どうしてそのように思われたのか理解できない。

問二 空欄2に入るもっとも適切な語を次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシートm)。

- ① 妻帯者
- ② 商人
- ③ 女性
- ④ 社会主義者
- ⑤ 無産者

問三 傍線部3について、与謝野晶子がこのようにいうのはなぜだと考えられるか、その解釈としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシートn)。

- ① 天皇への忠誠を強調することが諸外国の反発を招き、日本をよけいに孤立させるから。
- ② 天皇への忠誠を強制することが、人の命を軽視する風潮を招きかねないから。
- ③ 天皇への忠誠が戦争犠牲者の増大につながり、国民の天皇に対する反発を招くから。
- ④ 天皇への忠誠心を強固にさせることは、家長たる父親の権威の失墜につながるから。
- ⑤ 天皇への忠誠が戦局の拡大につながり、国民に過重な経済的負担を強いるから。

問四 傍線部4「源平時代の御本」にふくまれない作品名を次からひとつ選び、その数字をマークせよ(解答欄はマークシートo)。

- ① 平家物語
- ② 太平記
- ③ 保元物語
- ④ 平治物語
- ⑤ 源平盛衰記

問五 傍線部5「やがて」の意味としてもっとも適切なものを次から選び、その数字をマークせよ（解答欄はマークシート p）。

- ① まもなく ② いつか ③ かるうじて ④ ややもすれば ⑤ そのまま

問六 ふたりの論争について解説した次の文章の空欄6A・6Bを指示に従って埋めよ（解答欄は記述解答用紙Ⅲの6。二箇所
の6Aには同一の漢字二字の語が入る）。

日露戦争のさなかに発表された与謝野晶子の詩「君死にたまふことなかれ」は、大町桂月の批判によって注目されるようになった。桂月の主張はこの詩に 6A の主題を読み取り、これを有害な思想と断じるものである。これに対して与謝野晶子は「ひらきぶみ」で反論を試み、あくまでも 6B（文中の語を用いて十字以内）ものにすぎないことが表明されている。第二次世界大戦後には、この詩を 6A 詩として評価する声が高まったが、「ひらきぶみ」などを根拠としてそれを否定する意見もあり、いまもなお議論が続いている。